

決算審査特別委員会会議録

会 議 年 月 日	令和6年9月2日（月）		
開 会	午前10時29分	閉 会	午前10時49分
場 所	全員協議会室		
出 席 委 員 (30名)	委 員 長 寺坂 寛夫 副委員長 岩永 安子 委 員 柳 大地 水口 誠 岡田 実 谷口 明子 坂根 政代 西尾 彰仁 中山 明保 加嶋 辰史 加藤 茂樹 浅野 博文 金田 靖典 雲坂 衛 吉野 恭介 星見 健蔵 足立 考史 勝田 鮮二 魚崎 勇 米村 京子 西村紳一郎 岡田 信俊 太田 縁 石田憲太郎 秋山 智博 砂田 典男 伊藤 幾子 長坂 則翁 吉田 博幸 上杉 栄一		
欠 席 委 員	なし		
委 員 外 議 員	なし		
事 務 局 職 員	局 長 保木本英明 局 次 長 一村 泰志 参 事 遠藤 全 局 長 補 佐 毛利 元 議 事 係 長 谷島 孝子 議 事 係 主 任 稲田 直 議 事 係 主 任 橋本 圭司 議 事 係 主 事 福田 佳菜		
出 席 説 明 員	なし		
傍 聴 者	なし		
会議に付した事件	別紙のとおり		

午前10時29分 開会

開会、委員長の互選

◆上杉栄一委員 ただいまから、決算審査特別委員会を開会いたします。

本日は、特別委員会設置後、初めての委員会でありますので、委員長が互選されるまで年長の私が、委員長の職務を行います。

これより、委員長の互選を行います。委員長の互選については、会議規則第126条第1項の規定により投票で行います。

なお、この投票には委員長の職務を行っている者にも投票権がありますので申し添えます。

それでは、これより投票により委員長の選出を行います。

ただいまの出席委員数は30名であります。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

◆上杉栄一委員 投票用紙の配付漏れはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆上杉栄一委員 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

〔投票箱点検〕

◆上杉栄一委員 異常なしと認めます。

それでは、投票用紙に単記無記名でご記入ください。

投票箱を巡回させますので投票箱に投入をお願いします。

〔各委員順次投票〕

◆上杉栄一委員 投票漏れはありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆上杉栄一委員 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

それでは開票を行います。

〔開票〕

◆上杉栄一委員 結果を御報告いたします。

投票総数 30 票、これは先ほどの出席委員数に符合いたしております。

そのうち有効投票 30 票、無効投票ゼロ票、有効投票中、寺坂寛夫委員 30 票。以上のとおりであります。

したがって、寺坂寛夫委員が委員長に当選されました。

それでは、就任の御挨拶をお願いいたします。

以上で、私の職務を終わります。

〔上杉栄一委員 自席、寺坂寛夫委員 委員長席〕

◆寺坂寛夫委員長 はいただきま、委員長に選出されました寺坂でございます。振り返ってみれば4年前ぐらいだと思います。4年か5年前、議長の前だと思いますが、決算審査特別委員長を仰せつかっておりまして、2度目でございます。この決算審査特別委員会は非常に重要でもございます。5年度の予算、当初予算に合わせて、結果ですので、委員の皆様は、総括質疑や、各常任委員会での執行部の契約背景いろいろありますけどその結果や、その辺の重要な問題あれば、どんどん意見をいただいて、次の次年度、或いは補正でもありますし、その辺に執行部に対しての、予算配分のその辺の思いをちょっと出していただきたらと思います。いろんな意見を持ちましてこの特別委員会の提言といいますか意見書の方を、皆さんとともに取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

（拍手）

副委員長の互選

◆寺坂寛夫委員長 これより、副委員長の互選を行います。副委員長の互選については、会議規則第126条第1項の規定により投票で行います。

なお、この投票には委員長にも投票権がありますので申し添えいたします。

それでは、これより投票により副委員長を選出を行います。
ただいまの出席委員数は30名であります。
投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

◆寺坂寛夫委員長 投票用紙の配付漏れはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆寺坂寛夫委員長 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

〔投票箱点検〕

◆寺坂寛夫委員長 異常なしと認めます。

それでは、投票用紙に単記無記名でご記入ください。

投票箱を巡回させますので投票箱に投函投票を願います。

〔各委員順次投票〕

◆寺坂寛夫委員長 投票漏れはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆寺坂寛夫委員長 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

それでは開票を行います。

〔開票〕

◆寺坂寛夫委員長 結果を御報告いたします。

投票総数30票、これは先ほどの出席委員数に符合いたしております。

そのうち有効投票30票、無効投票ゼロ票、有効投票中、岩永安子委員30票。以上のとおりであります。

したがって、岩永安子委員が副委員長に当選されました。それでは、就任の御挨拶をお願いします。

〔岩永安子委員 副委員長席〕

◆岩永安子副委員長 ただいま選出していただきました副委員長の岩永です。委員長を補佐して、次年度予算に繋がる大事な決算の審議、皆さんの積極的なご議論、ご審議をいただきますよう、お願いをいたしまして、挨拶とさせていただきます。

（拍手）

分科会の設置及び審査区分について

◆寺坂寛夫委員長 続きまして、分科会の設置及び審査区分についてお諮りしたいと思います。

審査のため、4つの分科会を設置し、分科会の審査区分については、お手元に配付のとおりとしたいと思います。御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◆寺坂寛夫委員長 御異議なしと認めます。したがって、そのように決定しました。

分科員の選任

- ◆寺坂寛夫委員長 続きまして、分科員の選任を行います。分科員の選任につきましては、委員長において指名したいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

- ◆寺坂寛夫委員長 御異議なしと認め、そのように決定しました。
分科員につきましては、お手元に配付のとおり指名します。

分科会長、分科副会長の選任

- ◆寺坂寛夫委員長 次に、分科会の会長及び副会長の選任を行います。本件につきましては、委員長が指名したいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

- ◆寺坂寛夫委員長 御異議なしと認め、そのように決定しました。

総務企画分科会は会長に砂田典男委員、副会長に長坂則翁委員、福祉保健分科会は会長に星見健蔵委員、副会長に秋山智博委員、文教経済分科会は会長に浅野博文委員、副会長に金田靖典委員、建設水道分科会は会長に勝田鮮二委員、副会長に加藤茂樹委員をそれぞれ指名いたします。

以上で、本日の日程は終了しました。本日はこれで終了といたします。

午前10時49分 閉会

決算審査特別委員会

日 時 令和6年9月2日（月）
本会議終了後
場 所 7階 全員協議会室

日 程

- 1 開 会
- 2 委員長の互選
- 3 副委員長の互選
- 4 分科会の設置及び審査区分について
- 5 分科員の選任
- 6 分科会長、分科副会長の選任
- 7 閉 会